

わこう市議会だより

No. 118

2022年11月1日発行

編集 和光市議会 議会運営委員会
TEL 048-424-9108(議会事務局直通)

今号は、9月定例会のあらましをお知らせします

令和4年9月定例会は、9月1日(木)から27日(火)までの27日間開催され、市長提出議案25件について審議しました。

議会報告会を開催します

9月定例会で審議した令和3年度決算の概要を、市議会議員が直接皆さんに報告します。併せて、市政に対する意見交換会を行います。ぜひ、お越しください。

日 11月5日(土)10:00~11:30

場 市役所議事堂 1階 定 先着20名

- 定員を超えた場合は、入場を制限することがあります
- 新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって、中止となる場合があります



12月定例会から本会議のライブ中継が始まります

令和4年12月定例会から、インターネットで本会議の映像をライブ中継(字幕付き※)で配信する予定です。

詳細は、決まり次第、市議会ホームページでお知らせします。

※字幕はAI自動生成のため正確な表記ではない場合があります。ご了承ください。



中継動画

字幕

令和3年度の決算議案を市議会がチェック!

議案第59号

令和3年度埼玉県和光市一般会計歳入歳出決算の認定について他【認定】

令和3年度決算を認定

令和3年度各会計の決算は、総務環境常任委員会及び文教厚生常任委員会に付託された議案とあわせて審査を行いました。

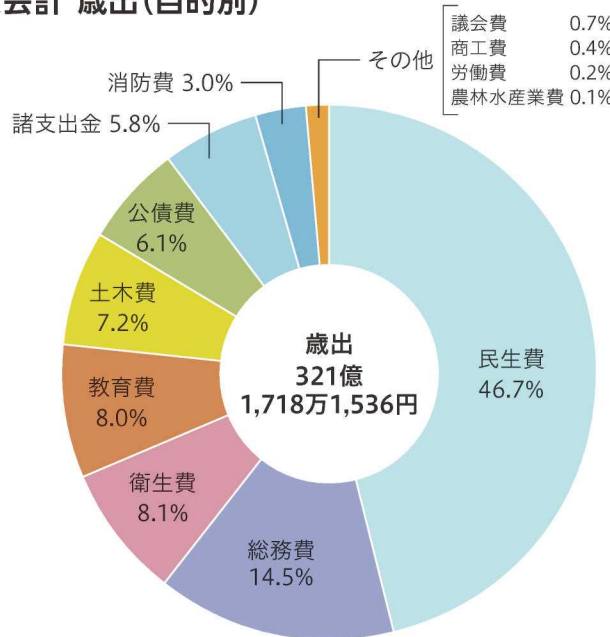
審査後は本会議で採決を行い、一般会計をはじめ、国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・和光市駅北口土地区画整理事業特別会計及び水道事業・下水道事業決算を認定しました。

決算額

区分	一般会計	特別会計※	合計
歳入	352億5,652万823円 (前年度比13%減)	125億5,167万8,870円 (前年度比5%増)	478億819万9,693円
歳出	321億1,718万1,536円 (前年度比17%減)	119億9,914万1,122円 (前年度比5%増)	441億1,632万2,658円
差引	31億3,933万9,287円	5億5,253万7,748円	36億9,187万7,035円

※特別会計は、国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・和光市駅北口土地区画整理事業の合計

一般会計 歳出(目的別)



企業会計決算額

区分	水道事業会計	下水道事業会計
歳入額	15億3,873万689円	12億9,383万5,033円
歳出額	21億415万6,139円	15億7,182万4,299円

決算審査の流れ (9月定例会)

市長が前年度の決算議案を作成し、市議会に提出

各常任委員会で担当部署に質疑し、詳しく審査を行い、委員会として賛成か反対かを決定する

本会議で、委員長が審査内容を全議員へ報告

議員全員が賛成か反対かの意見を表明し、議会として最終的な意思を決定する

一般会計決算についてこのような審査が行われました

質疑 消防団員の人数は、成り手が減っているのか、現状はどうですか。

答弁 消防団員は現在101名。成り手の確保は非常に大事な問題です。各種イベントでの告知や、子供たちへの教育の中で消防団の活動などを話していただくなど、定数に近づこう努めていきます。

質疑 民生児童委員の充足率は85.8%。特に第4地区民生児童委員協議会は人数が不足していますが、支障なく活動していますか。

答弁 定員に満たない実数で活動されていますが、各地区の民生児童委員協議会に協力をいただき、特に少ない南地区・第4地区は補完し合いながら運営しています。

9月定例会の主な議案 和光市のこんなことが決まりました

議案第47号 和光市総合体育館の管理を行わせる指定管理者の指定について【原案可決】

●セイカスポーツセンター・クリーン工房共同事業体を指定管理者に指定

和光市総合体育館の指定管理者の指定について、令和5年4月1日から5年間、現在の運営事業者を継続して指定管理者とする議案を原案のとおり可決しました。

議案第53号 令和4年度埼玉県和光市一般会計補正予算(第5号)【原案可決】

●コンビニエンスストアでマイナンバーカードを使った住民票交付を実施

住民票の写し(世帯票・個人票)、印鑑登録証明書、住民税決定証明書、納税証明書の5種類を、令和5年3月から開始予定。

●令和4年12月定例会から本会議のライブ中継を実施

AI音声認識による字幕付きで、12月定例会から本会議のライブ中継を実施予定。ライブ中継に必要な機器の設置及びシステム保守に係る費用を予算計上しました。以上の案を含む補正予算案を、原案のとおり可決しました。

議案第66号 令和4年度埼玉県和光市一般会計補正予算(第6号)【原案可決(可否同数・議長裁決)】

●分限休職処分の無効と減額給与分等の支払い命令

市職員の分限休職処分について、処分の無効と減額された給与などの支払いを市に求めた訴訟で、市が控訴した二審東京高等裁判所は一部分限休職の無効を認め、給与や慰謝料計約271万円の支払いが市に命じられました。

なお、市は上告しましたが棄却され、原判決が確定したことに伴い賠償金を支払うことになりました。

定例会最終日に提出された追加議案について、慎重に審議が行われ、可否同数により議長裁決※1の結果、原案のとおり可決されました。

この議案の採決を行う前に、休憩の動議の提出※2(発言)がありましたが、賛否は同数となり、議長裁決により不成立となりました。

※1 議会の議決が可否同数となった場合、議長自身がその議案の可決・否決を決めること

※2 議事進行中に議員があらかじめ議長に連絡をとり、会議において議事進行についての意思決定を求めるもの

和光市のこんなことを聞きました 市政に対する一般質問ダイジェスト

【一般質問とは】市政全般について、各議員が様々な角度から執行機関に対し事務の執行状況及び将来に対する方針等について報告、説明を求めて質問するものです。市民要望を交えながら議員自身の意思に基づいて質問することにより、より良き方向へ執行機関の回答を引き出していくもので、各議員が力量を発揮する場でもあります。(発言順位の順番で並んでいます)

問 元和光市職員の不祥事に関する 調査特別委員会最終報告書への対応は



こじま ともこ
小嶋 智子(歩みの会)

質問▶最終報告書では市政執行に過ちがあったことを指摘し、この過ちを認め、責任を明確にすることを求め、各調査項目において意見・提言を示した上で、改善措置も示しています。

市はどう受け止めているか伺います。

企画部長▶改めて問題点を抽出し、業務におけるリスクを洗い出し、新たな事項は現行の取組を補完する形で対応していきます。

その他の質問▶自動運転サービス事業、福祉避難所への直接避難、情報教育モラル等

問 防災の啓発事業「令和4年度BOSAIフェア」の 開催日時と内容について



うちやま けいこ
内山 恵子(緑風会)

質問▶遊びの要素を取り入れた防災プログラムで、災害時に役立つ様々な知恵と技を楽しく学ぶ「BOSAIフェア」の開催予定と内容について伺います。

危機管理監▶令和4年10月30日午前9時30分から午後1時まで、総合児童センター及び、わびあ屋外広場で開催予定です。水消火器的当てチャレンジ等や、自衛隊、消防団の協力による啓発ブースを設ける予定です。

その他の質問▶男女共同参画、体育振興等

問 行政活動に民間企業の「マーケティング」の 考え方を採用して住民福祉の増進を



とみざわ けいじ
富澤 啓二(公明党)

質問▶住民福祉の増進を「担保」した上で、最小の経費で最大の効果を挙げるようマーケティングの「営業マインド」の考え方を事務処理に取り入れるべきと考えるが見解を伺います。

企画部長▶住民福祉の増進と採算性のバランスを図ることは重要です。和光市行政経営理念の考え方をベースに、選択と集中の観点から適切な行政運営に努めていきます。

その他の質問▶平和都市宣言、流域治水、関係人口、DX関連、マイナポイント等

問 負担が増す国民健康保険税の今後



はぎわら けいいち
萩原 圭一(和光市民の会)

質問▶国保では高齢者などの割合が増え、現役世代の保険料負担が重くなっています。県が財政運営の責任主体となったことで、県内の保険料水準の統一を目指すとともに、令和6年度からはさらに負担増が見込まれるが、どのように対応していきますか。

保健福祉部長▶国保税収入が堅調に推移しているため、基金などを活用し、過度な負担にならないよう国保運営協議会で検討します。法定外繰入れの解消や2方式※1への移行などについても検討します。

問 子どもの声を受け止め 共同養育が実現する支援体制を



いとう たえこ
伊藤 妙子(公明党)

質問▶子どもが相談しやすい場所はどう整備されているか。また離婚相談の際「子どもの気持ち」を考える冊子配布について伺います。

子どもあんしん部長▶子どもの声を受け止める相談窓口や居場所として、利用しやすく、相談しやすい児童センター、児童館づくりを目指すほか、市のトップページに子どものための相談に係るバナーを設け、周知に努めます。また、ひとり親家庭対象のアンケート調査実施により状況把握に努め、研究していきます。

その他の質問▶スケートパーク・鉄棒設置等

問 個人情報保護法改正に伴う 市の制度見直しへの見解と方針は



まちどろい よしこ
待鳥 美光(新しい風・希望)

質問▶これまで先導的に取り組んできた市の個人情報保護について、国の規律に一元化されることへの市長の見解と方針を伺います。

市長▶本市の政策としては、市民の個人情報を守ることを主眼とし、オープンデータ利活用等も視野に、原則国のガイドラインに沿いながら、本市の水準を維持するよう、市民本位の市政を進めていきたいと考えています。

その他の質問▶ハラスメント防止対策、審議会等の基準明確化、地域公共交通政策等

問 小・中学校におけるキャリアパスポートの 導入効果を伺う



いはら ようすけ
猪原 陽輔(新しい風・希望)

質問▶令和2年4月から全国の小・中・高等学校においてキャリアパスポートが導入されましたが、和光市における効果を伺います。

教育長▶児童生徒が自らの学習状況やキャリア形成を見通したり、振り返ったりして、自己評価を行い、自身の変容や成長を感じることや、小学校から中学校、高等学校へと連携が図れるようになったことが導入効果として挙げられます。

その他の質問▶DX(デジタルトランスフォーメーション)、健康づくり

問 最高裁判所の判決と水道事業の 事故防止に向けた取組の推進を



すがわら みつる
菅原 満(新しい風・希望)

質問▶他自治体の水道断水事故で、最高裁は給水義務の不履行に関し審理を高等裁判所に差し戻しました。この裁判への認識と断水を避ける取組を伺います。

上下水道部長▶水道法に定める給水義務と条例の給水原則、並びに水道施設の維持管理に関することから、裁判の結果を注視します。老朽化が進む施設の更新を計画的に実施しており、「故意に等しい重大な過失」と判断される事故が生じないよう取組を進めます。

その他の質問▶国民保護計画、入学準備金融制度等

問 一方通行の市民説明会ではなく 理解の得られる説明会を



とりかい まさし
鳥飼 雅司(日本共産党)

質問▶各議案提出にあたり「市民説明会をした」という既成事実を作るのではなく、できる限り市民が納得のできる説明を求めますがいかがでしょうか。

企画部長▶市民参加条例の趣旨に則って開催されるものと認識しており、市政については、市民への積極的な情報発信や十分に説明することが規定されているため、当該条例の趣旨を踏まえ、丁寧な説明に努めていきます。

その他の質問▶調査特別委員会の結果報告を受けて市の対応と副市長の責任について

問 補助金交付に関する 市の行政上の「過ち」について



とみざわ かつひろ
富澤 勝広(緑風会)

質問▶市は国の交付金制度に基づく補助金交付要綱を制定していない。このことは、補助金交付に行政上の根拠を欠くもので、加えて、申請手続等にも多くの過ちがあります。

保健福祉部長▶行政上の「過ち」について、交付対象事業者へは、地方自治法第232条2の規定と、補助金に関する規則である和光市補助金等の交付に関する規則に基づいて補助金を交付したものであり、当時としては適正であると判断したものと考えています。

問 AYA世代がん患者への 在宅療養支援助成制度の創設を



まつなが やすえ
松永 靖恵(やさしい未来の会)

質問▶AYA世代※2がん患者の在宅療養支援対象者数は、少人数で限られた期間の支援です。人口10万人当たり年間20万円から40万円の予算で対応できますが、「最後を自宅で家族と暮らし続けること」への市としての支援について伺います。

市長▶AYA世代の方の支援は、国と県の動向も見て情報収集もしていきますが、進まない場合は市独自の制度も含めて検討していきます。

その他の質問▶障害者権利条約、地域公共交通、視覚障害者支援、新型コロナ対策等

問 外環側道の自動運転バスの輸送想定人数は



くまがい じろう
熊谷 二郎(日本共産党)

質問▶新倉パーキングエリアの拡張や、産業振興拠点計画の見通しが立たなくなった現在、当初計画した和光版MaaS自動運転バスによる輸送予想人数を伺います。

建設部審議監▶地域住民や企業従業員の利用を見込み、本格実装後には1日当たり350人から450人を想定しています。

その他の質問▶市内循環バスの運行改善、国民健康保険運営、和光高校と和光国際高校の統合、国葬について等

※1 [2方式]

国民健康保険税の賦課方式の一つ。本市の現在の4方式(所得割・資産割・均等割・平等割)に対し、所得割・均等割により税額を算出する方式。(一般質問 萩原 圭一議員)

※2 [AYA世代]

Adolescent and Young Adult(アダレサント アンド ヤング アダルト)の略。読み方は「あやせだい」。思春期(15歳~)から30歳代を指す。(一般質問 松永 靖恵議員)

問 パートナーシップ認証制度の取組と公的宣言をいつ行うか

あかまつ ゆうぞう

赤松 祐造(まちづくり市民の会)

質問▶パートナーシップ認証制度に関する諸問題の取組と近隣3市のリード、公的宣言のタイムリミットの設定を伺います。

総務部長▶令和4年8月1日、朝霞地区4市会議で本市の制度導入を報告し、他3市の共通認識を図り、今後は和光市男女共同参画推進審議会に諮問し、令和5年1月の制度導入に取り組みます。

その他の質問▶地球温暖化対策、高齢者スマホ教室、空き家対策、自動運転専用車線工事等



委員会って何ですか?



委員会では、市長が提案する議案がどのような内容か、予算の使われ方が適正か、十分な効果をあげられていたかなどについて担当部署に質疑を行い、専門的に、また詳細に審査を行います。予算や決算など、審査項目が多い議

案などは、内容に応じて総務環境常任委員会と文教厚生常任委員会の2つの委員会に分けて審査を行います。



常任委員会の審査

常任委員会に付託された議案の主な審査内容を報告します。付託とは、本会議における議案の議決に先立ち、議員で構成する各常任委員会に審査を分割して任せることです。

総務環境常任委員会

委員長 金井 伸夫

9月補正予算における剰余金について

問 前年度歳計剰余金が9月補正予算で26億円余りに達した結果、繰越金が30億円余りとなったが、要因を伺います。

答 市税収入が当初予算の見込みより伸びたこと、地方交付税の交付団体となり交付税が増えたこと等で、例年より多額の剰余金を計上しました。

市内循環バスの利用実態調査について

問 市内循環バス利用実態調査について、今までも調査してきたと思いますが、今回の調査の内容を伺います。

答 過去の調査は3日間の調査だったので、市民に説明するには日数が少ないと判断し、今回は2週間程度実施することにしました。



長期未着手の都市計画道路の整備について

問 中央地区整備方策調査業務委託の内容について伺います。

答 長期未着手都市計画道路の必要性を検証し諏訪越四ツ木線の概略設計を進めています。

- 今定例会では、職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて等、議案12件が付託されました。審査の結果、議案はすべて原案のとおり可決、認定されました。



文教厚生常任委員会

委員長 熊谷 二郎

総合体育館の指定管理者の指定について

問 現指定管理者が優先権者に選定され、選定理由に「確実に利用者を増やした」とあるが、実績と利用者が増えた理由を伺います。

答 第三期の引継ぎから、5年間で利用者が1.2倍増加していますが、申込み方法をLINE等で可能にし、利便性を工夫した部分が利用者増に寄与しています。



学校給食費の食材費補助として1,562万円余を増額計上したことについて

問 物価高騰に対応した、学校給食業務の食材費補助金の算定根拠を伺います。

答 令和3年度と令和4年度の各給食物資の価格を比較した上で、5日分のモデル献立で試算をしたところ、小学校が1食20円、中学校が1食23円の増額が見込まれました。2学期初めから3学期終わりまでの給食回数、小学校の121回分と中学校の122回分の合計金額となります。

- 今定例会では、和光市総合体育館の管理を行わせる指定管理者の指定について等、議案9件が付託されました。審査の結果、議案はすべて原案のとおり可決、認定されました。



問 新倉パーキングエリアのサービスエリアへの移行の今後の取組は

さいとう まこと

齊藤 誠(緑風会)

質問▶市では「(仮称)東京外環自動車道新倉サービスエリア」周辺の地域振興に向けた検討会を3回開催しました。今後の取組を伺います。

建設部審議監▶新倉パーキングエリアの拡張事業と民間事業者が行う土地活用は、各々のスケジュールの下で検討していくこととなり、引き続き、各事業者と協議を進めていきます。

その他の質問▶信号のない横断歩道と自転車の交通安全対策、高齢者の居住に関する見守りサービスに対する支援等



問 母子保健事業のデジタルトランスフォーメーション推進を

かない のぶお

金井 伸夫(まちづくり市民の会)

質問▶母子保健事業は母子健康手帳の交付から妊婦・乳幼児健診の受診券の交付まで紙ベースでやり取りしていますが、スマートフォンなどでやり取りができるようにしてはどうでしょうか。

子どもあんしん部長▶現在、市では母子健康手帳をネウボラ課等で面談により交付し、切れ目のない子育て支援をしているほか、健診では問診表等を郵送しているため現在の対応は継続していきませんが、DX(デジタルトランスフォーメーション)推進についても検討していきます。

その他の質問▶職員評価、職員定員管理計画、地域公共交通等



問 駅南口広場の維持管理と自転車通行の安全確保を

あんぼ ともひろ

安部 友博(緑風会)

質問▶駅前広場の清掃や草花への水やり等、管理をいただいている市民有志の皆様の連絡調整を市が行い、効果的な広場の維持管理をしてください。また、自転車通行帯整備により、自転車の安全確保をしてください。

建設部長▶市民の皆様と共に広場の維持管理ができるよう調整をしていきます。また、警察と協議の上、自転車通行帯を検討します。

その他の質問▶自動運転サービス導入事業、職員のテレワーク、市政刷新、公益通報制度等



9月定例会の報告・人事案件議案

報告案件

市長から2件の報告があり、受理しました。

■報告第6号 継続費の精算報告について【受理】

■報告第7号 令和3年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率の報告について【受理】



人事案件

■議案第44号 和光市教育委員会教育長の任命について【同意】

石川毅氏の任期満了に伴い、引き続き同氏を教育長に任命することに同意しました。

■議案第45号 和光市教育委員会委員の任命について【同意】

牧江利子氏の任期満了に伴い、引き続き同氏を教育委員に任命することに同意しました。

議案等の採決結果

令和4年9月定例会で審議された議案等の採決結果です

○:賛成 ×:反対 欠:欠席 棄:棄権 除:除斥
△:趣旨採択 (議長 齊藤 克己は会派に所属せず)

議決結果

緑風会				新しい風・希望			公明党	市民の会	まちなみづくり	日本共産党	歩みの会	やさしい未来の会	和光市民の会		
安 保 友 博	内 山 恵 子	富 澤 勝 広	齊 藤 誠	猪 原 陽 輔	待 鳥 美 光	菅 原 満	富 澤 啓 二	伊 藤 妙 子	赤 松 祐 造	金 井 伸 夫	鳥 飼 雅 司	熊 谷 二 郎	小 嶋 智 子	松 永 靖 恵	萩 原 圭 一

市長提出議案 21件 (報告案件2件、人事案件2件を除く)

◆賛否が分かれた議案

議案第66号 令和4年度埼玉県和光市一般会計補正予算(第6号)	原案可決 (可否同数) (議長裁決)	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×
---------------------------------	--------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

◆全議員が賛成した議案

議案第46号 専決処分の承認を求めることについて(令和4年度埼玉県和光市一般会計補正予算(専決第2号))	承認	○ (全議員が賛成)
議案第47号 和光市総合体育館の管理を行わせる指定管理者の指定について	原案可決	
議案第48号 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて	原案可決	
議案第49号 和光市税条例等の一部を改正する条例を定めることについて	原案可決	
議案第50号 和光市手数料条例の一部を改正する条例を定めることについて	原案可決	
議案第51号 和光市まちづくり寄附条例の一部を改正する条例を定めることについて	原案可決	
議案第52号 市道路線の認定について	原案可決	
議案第53号 令和4年度埼玉県和光市一般会計補正予算(第5号)	原案可決	
議案第54号 令和4年度埼玉県和光市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	
議案第55号 令和4年度埼玉県和光市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決	
議案第56号 令和4年度埼玉県和光市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	
議案第57号 令和4年度埼玉県和光市和光都市計画事業和光市駅北口土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	
議案第58号 令和4年度埼玉県和光市水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決	
議案第59号 令和3年度埼玉県和光市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	
議案第60号 令和3年度埼玉県和光市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	
議案第61号 令和3年度埼玉県和光市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	
議案第62号 令和3年度埼玉県和光市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	
議案第63号 令和3年度埼玉県和光市和光都市計画事業和光市駅北口土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	
議案第64号 令和3年度埼玉県和光市水道事業決算の認定及び剰余金の処分について	認定及び原案可決	
議案第65号 令和3年度埼玉県和光市下水道事業決算の認定について	認定	

特別委員会(百条委員会) 調査結果報告会を開催

8月20日(土)に、和光市中央公民館で「特別委員会(百条委員会)調査結果報告会」を開催し、32名の方にご来場いただきました。当日は、調査特別委員会の設置及び調査の経緯について説明を行い、概要について、元特別委員会委員が、調査の結果を項目ごとに説明し、委員会としてのまとめを元特別委員会委員長から報告しました。また、来場いただいた方々から貴重なご意見をいただきました。市議会として、皆様からのご意見を真摯に受け止め、今後の活動につなげていきます。



「特別委員会(百条委員会)調査結果報告」をYouTubeで配信中

6月に議会から市へ提出した「元和光市職員の不祥事に関する調査特別委員会最終報告書」の内容について、元特別委員会委員長及び委員が調査結果を報告する動画を作成しました。ぜひ、ご覧ください。



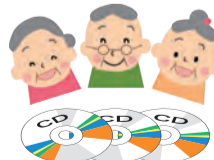
12月定例会の開催予定

11月	24日(木) 開会、提案説明 30日(水) 議案に対する質疑
12月	1日(木)・2日(金) 常任委員会 5日(月)・6日(火)・8日(木)・9日(金) 市政に対する一般質問 13日(火) 討論、採決、閉会

- 開会時間は、いずれの日も9:30を予定
- 正式な日程・市政に対する一般質問における議員の発言順位は、11月22日(火)開催予定の議会運営委員会で決定します。
- 請願・陳情は11月16日(水) 15:00までにご提出ください。

聴覚・視覚障がいのある皆さまへ

- 本会議の手話通訳・要約筆記を無料で手配します。傍聴希望日の2週間前までにご連絡ください。
- 令和4年12月定例会から、字幕付きの本会議ライブ中継が始まります。ぜひ、ご利用ください。
- 市議会だよりを音訳したデイジー図書(CD)を配布しています。また、市議会ホームページでは音声データを公開しています。



TOPICS

埼玉県議会第5区議長会主催 議員研修会を全議員で受講【8月9日(火)】

新型コロナウイルス感染リスクを避けるため、オンライン方式(Zoomウェビナー)による研修会を、市役所議事堂2階の議員控室で受講しました。九州大学応用力学研究所主幹教授 磯辺篤彦氏の講演会「科学の目で見えた海洋プラスチックゴミ問題」を聴き、本年4月に施行されたいわゆるプラスチック資源循環促進法について、また、海の生態系への悪影響、プラスチックゴミ削減とリサイクル促進などについて知識を深めることができました。

- 9月定例会の詳しい内容はこちら

[和光市令和4年9月定例会](#) 検索

- 会議の録画映像はこちら

[和光市議会録画配信](#) 検索

- 会議録は11月16日(水)から公開予定です

[和光市議会会議録](#) 検索

編集

議会運営委員会

●委員長 待鳥 美光 ●副委員長 富澤 啓二 ●委員 鳥飼 雅司 内山 恵子 金井 伸夫 ●議長 齊藤 克己
●オブザーバー 安 保 友博(副議長) 小嶋 智子 松永 靖恵 萩原 圭一

●掲載記事の詳細は、議会事務局までお問い合わせください TEL048-424-9108 FAX 048-463-2835
Eメール i0100@city.wako.lg.jp 市議会HP <http://www.city.wako.lg.jp/home/shigikai.html>

